

24年5月27日
樹脂製造部組立課 皿谷

職場での「声かけ」をするメリット

皆様、こんにちは組立課の皿谷です。

職場での「声かけ」をするメリットについて考えていきたいと思います。

まず「声かけ」とは自分から相手に声をかけてコミュニケーションを図ることです。

たとえば、あいさつやお礼を伝える行為も声かけに当てはまります。

声かけをすることで、どのようなメリットがあるでしょう。

コミュニケーションのきっかけは、もちろん相手のメンタルケアにもつながる場合があります。具体的には以下のようなメリットがあります。

- ・相手のモチベーションを向上させられる

声かけをすると相手のやる気を刺激できるので、モチベーションを向上させる効果があります。たとえば、上司から仕事ぶりを褒められると、努力を認められていることが伝わり、「これからも仕事を頑張ろう」という気持ちになります。

- ・職場の雰囲気がよくなる

上司から積極的に声かけすることで、職場の雰囲気や風通しがよくなります。たとえばあいさつ以外にも毎日一言だけでも部下に声をかけることで、意思疎通を図りやすくなります。また、職場内のコミュニケーションを活性化できることで、仕事における報連相がスムーズになります。

- ・安心感や満足感を与えられる

自分から声かけをすることで、相手に興味や関心をもっている気持ちを伝えられます。また、何度かコミュニケーションを図ると敵意がないことが伝わるため、お互いに信頼関係を築きやすくなります。

上記のメリットを活かすためにはどのような声かけの具体的な方法があるのでしょうか。

- ・あいさつをする

あいさつは、声かけの基本です。何を話していいのかわからない時でもあいさつすることで相手との接点を作れます。また、声かけすることで「相手を受け入れている」という意思表示になるので、人間関係を円滑に進めやすくなります。

- ・報連相をする

報告・連絡・相談は、職場の声かけで重要な要素です。仕事の情報共有を欠かさないことで臨機応変に対応できるようになり、事前に確認できることが増えるため、ミスやトラブルを減らす効果が期待できます。

- ・気遣う言葉をかける

気遣う言葉は、人間関係を良好にするために大切です。たとえば「体調大丈夫?」「何かあればフォローするから言ってね」など、積極的にやさしい言葉を投げかけましょう。相手を気遣う一言があると信頼関係を築きやすくなります。

- ・お礼を伝える

「ありがとう」「助かるよ」など、日頃からお礼を伝えることを意識しましょう。感謝の気持ちは、言葉にしないと相手に伝わらないこともあります。

- ・褒める

声かけで褒める言葉を投げかけることで、人間関係を良好にできます。褒めるときは「いつも細かいところまで確認してくれてありがとう。おかげでミスがなくなっているよ」など、具体的に褒めましょう。ポジティブな言葉をかけることで、相手の存在を認めているというメッセージを発信できます。

上記のメリット・具体的な方法を参考にして、各自で職場の「声かけ」を積極的に行い職場の活性化に役立てはどうでしょうか。